

中小企業地域資源
活用促進法に基づく

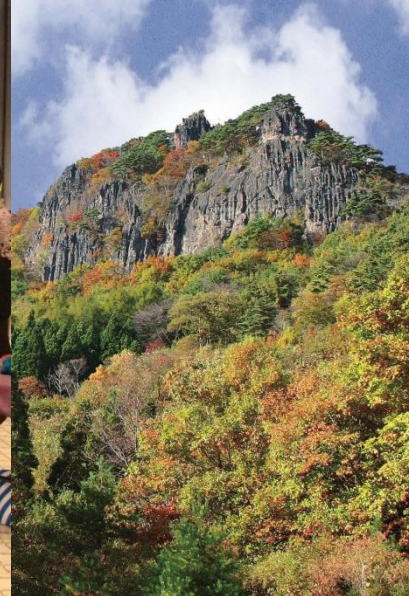


ふるさと名物
Furusato Meibutsu

福島県伊達市
が応援するふるさと名物

「ニットのまち」伊達市
～高度な技術を生かした
ニットのブランド化～

わが市町村の
ふるさと名物は
これ!

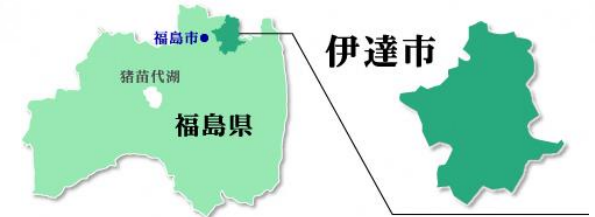




ふるさと名物
Furusato Meibutsu

応援宣言

福島県伊達市



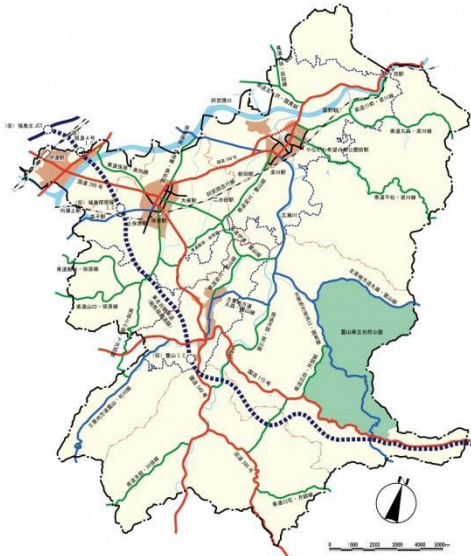
地域の プロフィール①

伊達市は、福島県の北部に位置し、県都福島市の北東に隣接しています。東に阿武隈山系の霊山、西には吾妻連峰、北方には宮城県境の山々が遠望できる福島盆地の中にあり、

市の西部には阿武隈川が流れています。

このような水と緑に恵まれた自然環境のもと、水稻を中心に、桃・ぶどう・りんご等の果樹や、きゅうり・いちご・にら等の野菜を中心とした農産物の生産が行われています。

また、繊維、衣料産業が盛んな土地であり、古くからは養蚕が、現在はニット産業において、全国有数の生産シェアを誇る一大産地として知られています。





ふるさと名物
Furusato Meibutsu

応援宣言

福島県伊達市

地域の
プロフィール②

伊達市は、「伊達氏発祥の地」であり、鎌倉時代から約400年もの間、伊達氏は伊達地方を本拠として勢力を拡大してきました。市内には今も伊達氏の風情漂う史跡が残されています。



伊達市発祥 あんぽ柿

伊達特産の桃



伊達氏が最初に居城した高子岡城跡



伊達氏ゆかりの梁川八幡神社

「あんぽ柿」は、伊達市が発祥の地です。美しい自然の中で天日に干されたあんぽ柿は冬の果実の代表選手です。

また、伊達市は、桃をはじめとする果物が豊富な果樹王国です。



国の史跡名勝 名峰「霊山」

国の史跡名勝にも指定されている伊達市のシンボルである「霊山」をはじめ、長い歴史と風土に培われてきた四季折々の豊かな自然環境などの観光資源が伊達市には数多くあります。

1

主な地域資源

◆ ニット

伊達市は、江戸時代末期から昭和初期にかけて養蚕業が大変盛んでしたが、その衰退とともに、戦後は、全国有数の生産シェアを誇るニット（メリヤス）産業の一大産地として大きく発展をとげました。近年は、事業所の減少など厳しい状況にあります。そのような中、永年蓄積されたニットづくりの技と研究開発により付加価値の高い製品づくりが行われています。



2

ふるさと名物

◆ ニット製品

伊達市のニット製品は、高度な技術に裏打ちされた高品質なニットの生産で高い評価を得ています。伊達市のニット製品は、メーカーからの多様な需要に対応するため、小ロット単サイクルの生産体制をとり、大量受注、少量受注の両面にも即座に対応が可能です。

編み機も最新のコンピューター内装の機器を用いており、さらにニッターが、手横編み機（手編み機）の高度で優秀な技術力を身に着けているため、繊細で芸術的な製品の生産も行うことができます。最新の機器と伝統的な手編み機を組み合わせる生産できるのが伊達市のニット製品の強みです。





◆ 「伊達ニット」の振興を支援

伊達市では、伊達市のニット製品の振興を目的として活動を行うニット組合に対し補助金を交付し、各種フェアの開催、出展などによる販路拡大の取り組み、また、「伊達ニット」としてのブランド化の取り組みを支援します。

◆ 「伊達ニット」のPR・情報発信

伊達市では、様々な機会をつうじて「伊達ニット」のPR、情報発信を行います。

◇ ニット議会の開催

伊達市では、伊達市のニット製品をPRするため、12月に行われる議会定例会を「ニット議会」として、市長をはじめ市の執行部、市議会議員全員がニットのカーディガンを着用して臨んでいます。

◇ 市のイベントでのニット製品の展示

◇ 「伊達ニット」の販売会の情報発信

